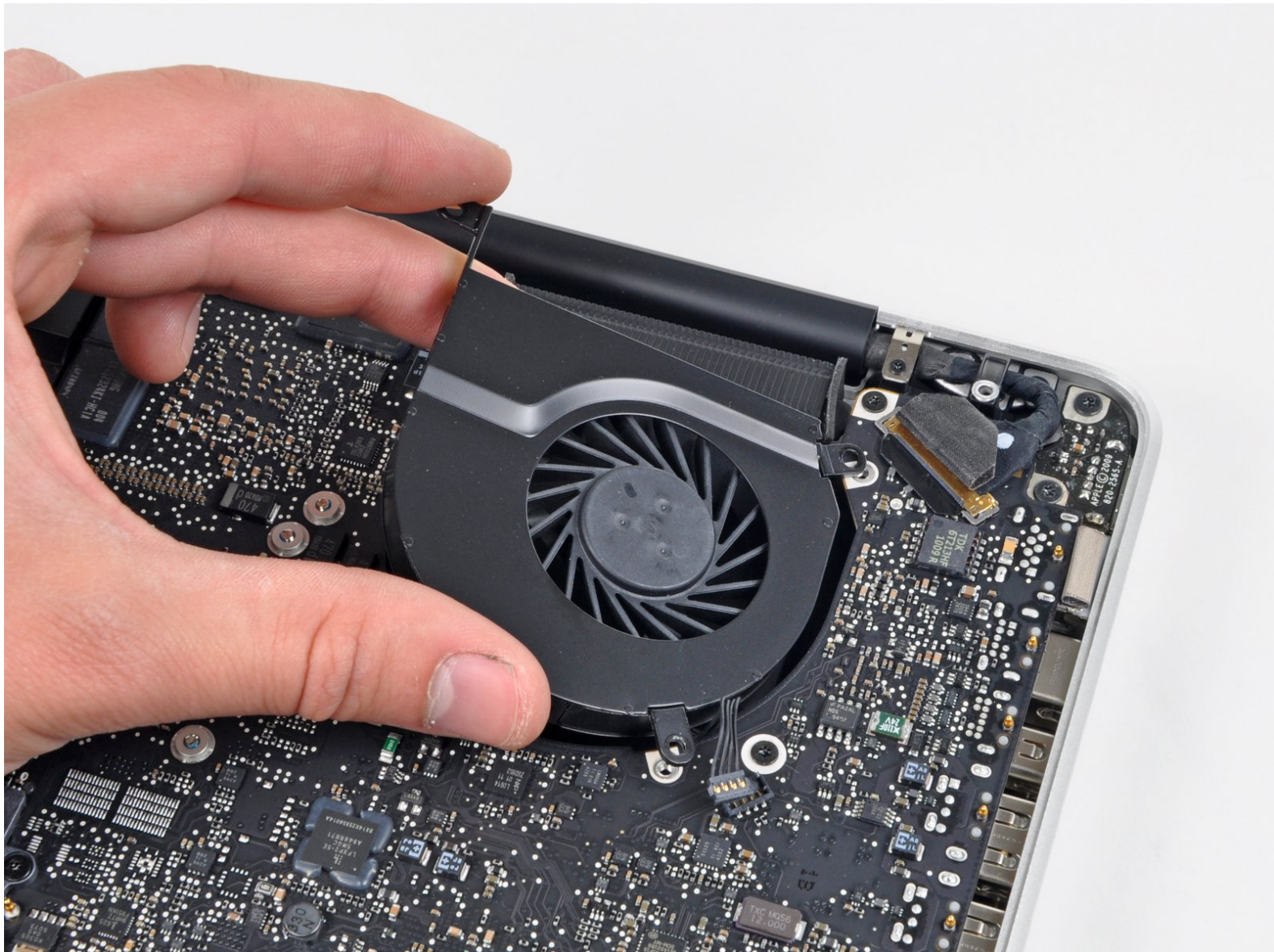




MacBook Pro 15" Unibody Late 2011左側ファンの交換

MacBook Pro 15" Unibody Late 2011の左側ファンを交換します。

作成者: Miroslav Djuric



はじめに

壊れたファンを交換してデバイス内の温度を冷却しましょう。



ツール:

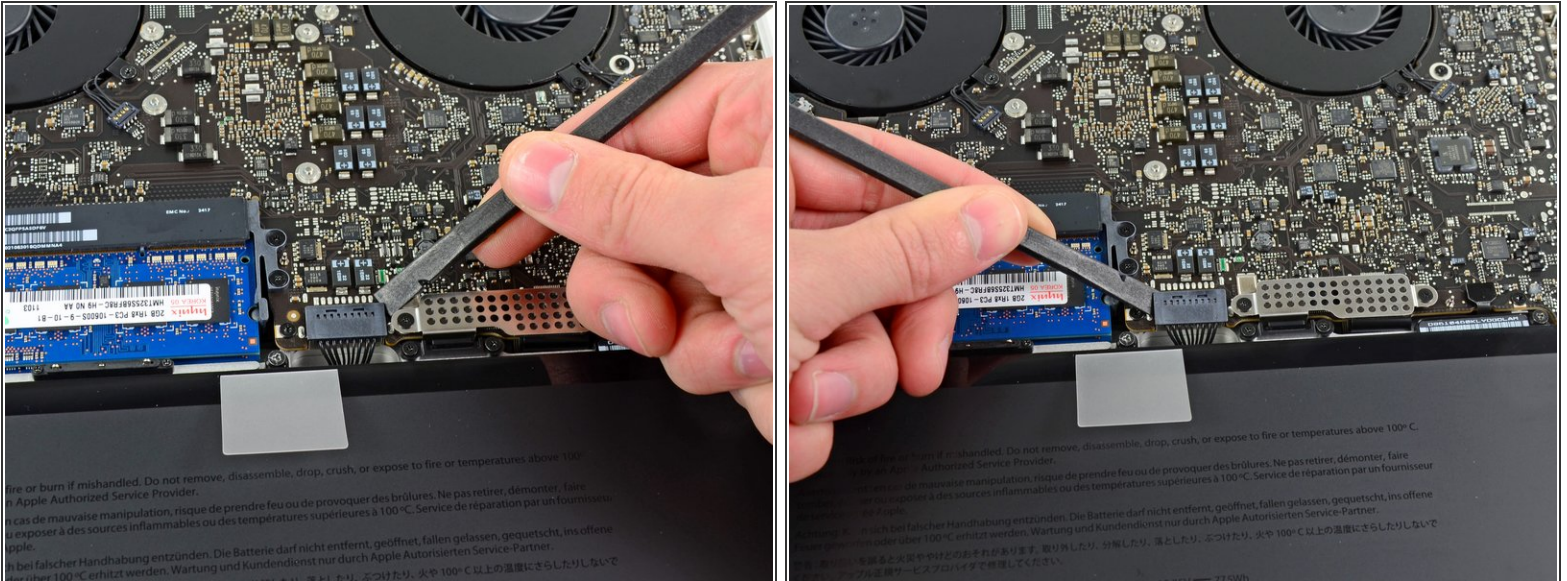
- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- T6トルクススクリュードライバー (1)



部品:

- MacBook Pro 15" Late 2008 through Mid 2012 (excluding Mid 2009 2.53 GHz) Left Fan (1)

手順 3 — バッテリーコネクタ

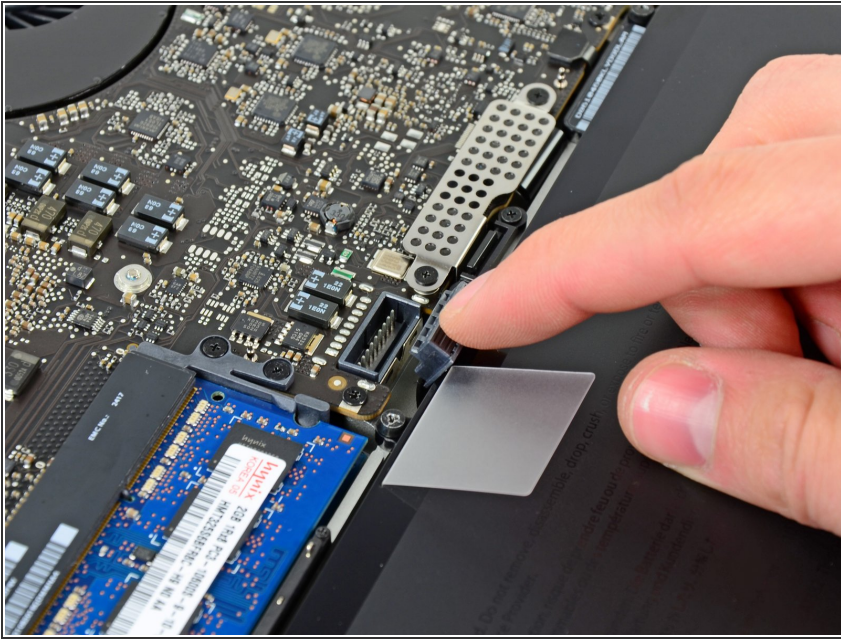


✎ ※特定の修理（ハードディスクドライブなど）の場合はバッテリーを取り外す必要はありませんが、マザーボード上で誤ってショートさせてしまうのを防ぐ事が出来るので推奨されます。バッテリーを外さない場合は、マザーボード上の部品が帯電している可能性があるので注意してください。

- ナイロンスパジャラーの端を使って、バッテリーコネクタをメイン基板上のソケットから持ち上げてください。

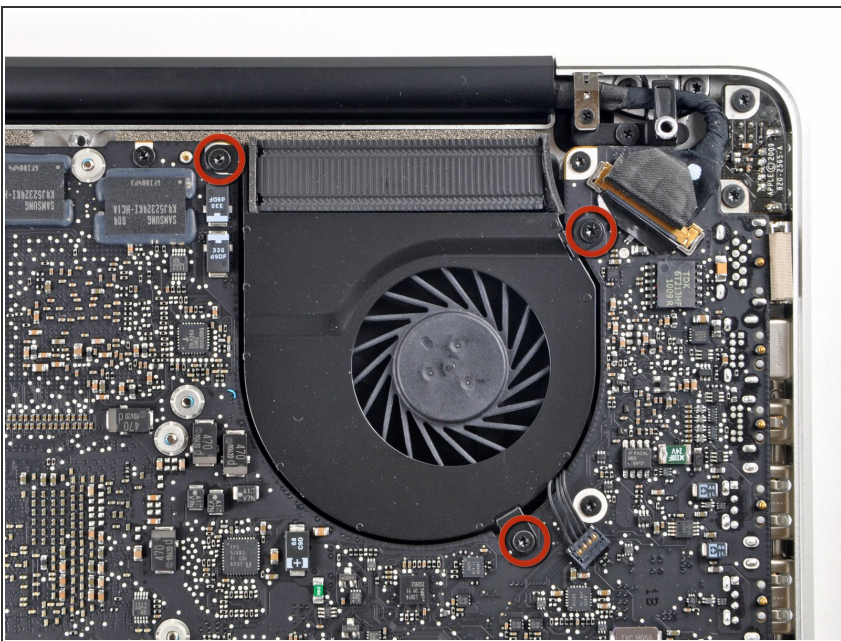
i ソケットから接続を外す際、コネクタの縦側の両サイドを上向きに持ち上げると簡単です。

手順 4



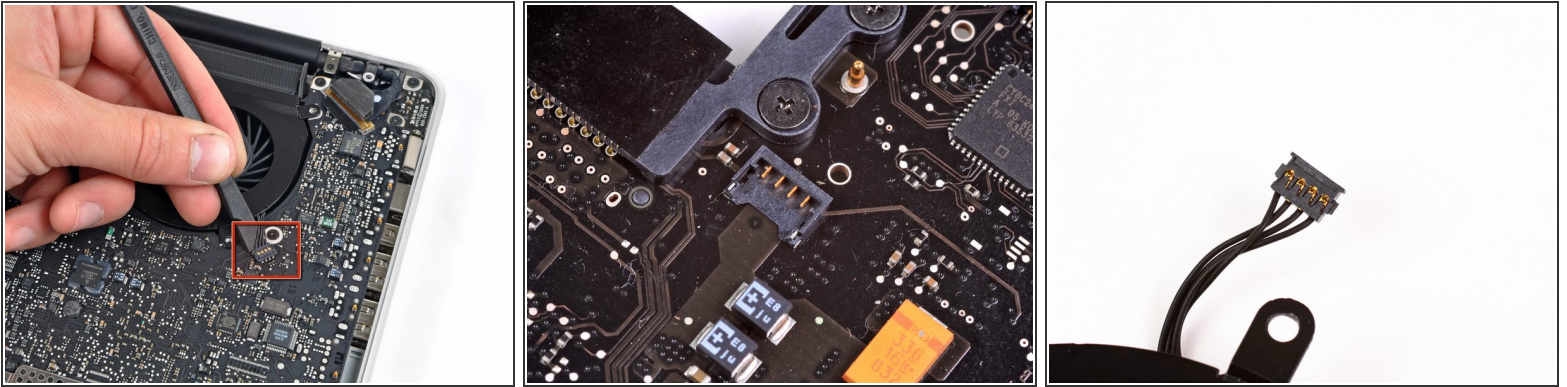
- バッテリケーブルをソケットから離すように少し曲げておき、作業中に誤ってメイン基板に接触しないようにします。

手順 5 — 左側ファン



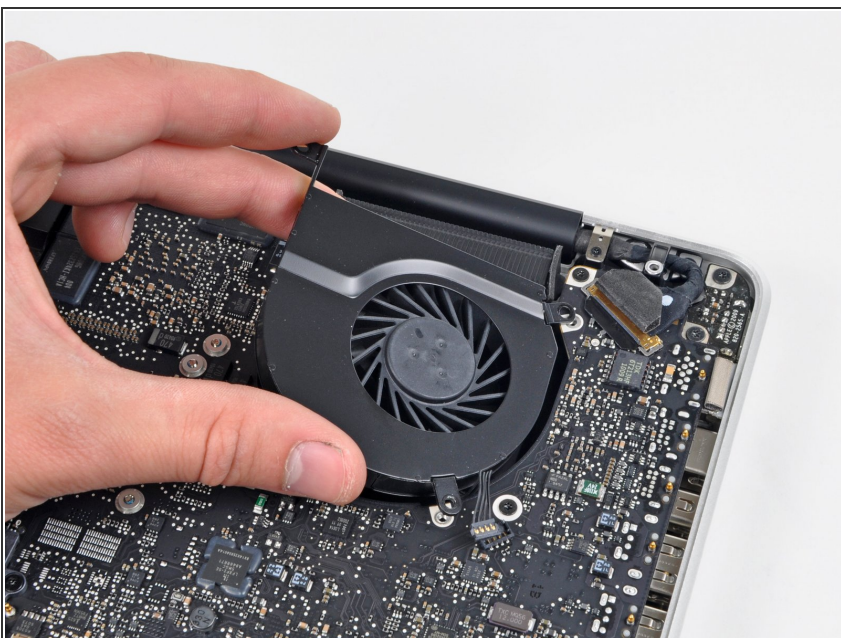
- 基板に左側ファンを固定している 3.4 mm T6トルクスネジを3本外します。
- ⓘ あるモデルでは、T6トルクスネジが3.1 mmの長さのものが 있습니다。

手順 6



- スパッジャーの平面側先端を使って、基板から左側ファンのコネクタの接続を外します。
- ❗ コネクタを解放するにはファンケーブルのワイヤ下からスパッジャーの平面側先端を水平に差し込み、ツイストすると作業が進みます。
- ⚠ ファン用のソケットとコネクタは2番目と3番目の画像で確認できます。スパッジャーでファンコネクタを持ち上げてソケットから外す際、プラスチックのファン用ソケットにダメージを与えないようご注意ください。2番目の画像から基板のレイアウトが確認できます。お持ちの基板とは若干異なる箇所があるかもしれませんが、ファン用ソケットは同じはずです。

手順 7



- 上部ケースから左側ファンを持ち上げて取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。